BCST-40

Bluetooth® 2D バーコードスキャナー

取扱説明書

コンテンツ

ご注	·意···································
BCS	 T-40 バーコードスキャナーについて·······2
	製品パラメータ
	LED インジケーター
	ビープ音4
	対応バーコード
快速	開始
基本	·設定···································
	システム設定7
	キーボード設定
	カスタム設定を保存する
	工場出荷時の設定に戻す9
	ソフトウェアのバージョン番号の確認9
	バッテリー残量表示····································
	データ伝送スピード10
	自動スリープモード
	データバッファ
	在庫モード····································
	照明光制御14
	ビゲーションライト制御14
	音量調整15
	振動通知15
	スキャニングモード16
	自動赤色光遮断モード16
	連続読み取りモード 17
	手動モード18
	ハンズフリーモード18
接続	方法19
	ワイヤレス Bluetooth モード19
	Bluetooth 名前の設定21
	有線 USB モード21
バー	·コード設定·······22

Codabar·····	22
Codabar を有効/無効にする·······	22
スタート・ストップキャラクタを伝送する	
Code 11	
Code 11 を有効/無効にする······	22
チェックサム検証	
Code 128	24
Code128 を有効/無効にする·······	
GS1-128 (UCC-128/EAN-128)	24
GS1-128 (UCC-128/EAN-128)を有効/無効にする······	
USPS と FedEx	
USPS と FedEx を有効/無効にする	
Code 39	
Code 39 を有効/無効にする······	
スタート・ストップキャラクタを伝送する	
チェックサム検証	
ASCII コード認識範囲の設定····································	26
VIN (車両識別番号)	
Code 39 VIN (車両識別番号)を有効/無効にする······	
Code 32	
Code 32 を有効/無効にする······	26
Code 93	
Code 93 を有効/無効にする······	27
EAN-8	
EAN-8 を有効/無効にする······	27
チェックサム検証	28
EAN-13·····	28
EAN-13 を有効/無効する······	28
チェックサム検証	28
ISBN	28
EAN-13 を ISBN に変換する	28
EAN-13 を ISSN に変換する	
MSI	29
MSI を有効/無効する····································	29

Checksum Code チェックサム検証······	30
UPC-A·····	31
UPC-A を有効/無効にする·······	31
UPC-A に 0 を付加する·······	31
チェックサム検証	31
ナンバーシステムキャラクタ	
UPC-E	
UPC-E を有効/無効にする······	32
UPC-E1 を有効/無効にする·······	32
UPC-E の先頭文字を有効/無効にする······	33
UPC-E を UPC-A に変換する	33
チェックサム検証	
IATA 2 of 5	33
IATA 25 を有効/無効にする······	
Interleaved 2 of 5····	
Interleaved 2 of 5 を有効/無効にする······	
Matrix 2 of 5·····	
Matrix 2 of 5 を有効/無効にする······	
Standard 2 of 5 / Industrial 2 of 5·····	
Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有効/無効する	
GS1 DataBar·····	35
GS1 DataBar を有効/無効する······	
GS1 DataBar Composite を有効/無効する······	
QR Code·····	
QR Code を有効/無効する	35
通常/白黒反転 QR コード認識·······	36
Data Matrix	
Data Matrix を有効/無効する······	
通常/白黒反転 Data Matrix 認識·······	36
PDF 417	
PDF 417 を有効/無効する······	37
Aztec code····	
Aztec Code を有効/無効する······	
Maxi code·····	38

Maxi Code を有効/無効する38
Han Xin Code·····38
Han Xin Code を有効/無効する38
通常/白黒反転 Han Xin Code 認識
データフォーマットを編集する39
Code ID39
Code ID リスト39
バーコードの停止コードに関する設定······40
プレフィックス/サフィックス設定41
バーコードデータの先頭/末尾文字の削除42
大文字/小文字の設定43
追加コード43
Caps Lock 制御·······45
特定の文字で始まるバーコードのみを出力する45
白黒反転したバーコードを出力する46
特定の開始文字を非表示する46
タイムスタンプ47
ショートカットキー
出力文字タイプ
GS(^])をランダム文字に置換·······51
付録 I:キャラクター····································
付録 II:単独ショートカットキー
付録 Ⅲ:組み合わせショートカット

ご注意

安全な使用のために

感電や火災の原因になりますので、装置やバッテリを分解したり、改造したりしないでください。

本機は、火のそば、炎天下の車内、直射日光の当たる場所などで放置をしないでください。

お手入れについて

清潔なタオルでスキャナーの外表面を拭きます。

振動、ほこり、高温、低温、多湿、強い磁気、直射日光を避ける場所に保管して ください。

故障が発生した場合は、不具合の状況を記録し、カスタマーサービスにご連絡く ださい。

BCST-40 バーコードスキャナーについて

製品パラメータ

物理的パラメータ		
材料	PC+TPU	
外見寸法	92mm(L)*32mm(W)* 27mm(H)	
メモリ	4 MB	
重さ	65g	
製品色	グレー・ブルー	
アラート	ブザー、LED インジケーター、振動	
データインターフェース	USB	
定格電圧	DC 5V	
バッテリー容量	1200mAh	
性能パラメータ		
センサー	640×480 CMOS	
イルミネーション	赤色 LED	
フォーカス	赤色 LED	
対応バーコード	Code 128、EAN-13、EAN-8、UPC-A、UPC-E、Code 39、Code 93、Codabar、Interleaved 2 of 5、Standard 2 of 5、Industrial 2 of 5、Matrix 2 of 5、IATA 2 of 5、MSI、Code 11、ISBN、ISSN、GS1 128、GS1 DataBar、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Limited、QRCode、PDF-417、Aztec Code、Maxi Code、Data Matrix、Han Xin Code	
読み取り精度	≥5mil	
デコード速度	220 回/秒	
被写界深度の読み取り	4~50cm	
スキャン幅	300mm @ 400mm	
最低コントラスト	25%	
デコード角度	ロール 360°、ピッチ±55°、ヨー±55°	
水平シリンダースキャン	直径:20mm	

Bluetooth パラメータ		
Bluetooth バージョン	Bluetooth 5.0	
通信周波数	2.402GHz - 2.480GHz	
伝送速度	1Mbps	
送信範囲	≥40 m	
認証取得	CE & FCC & RoHS	
環境パラメータ		
動作温度	0 to 50°C / 32 to 122°F	
保管温度	0 to 50°C / 32 to 122°F	
動作湿度	20-85%(結露なし)	
保管湿度	20-85% (結露なし)	

LED インジケーター

LED インジケーター状態	動作
	BCST-40 が Bluetooth ワイヤレステク
	ノロジーを介してペアリングされてい
緑色の LED が点滅している	るが、デバイスに接続されていません。
	スキャナーは再接続しようとしていま
	す。
	バーコードが正常に読み取られ、コン
緑色の LED が一回点滅した	ピュータにアップロードされました。
青色の LED が点滅している	Bluetooth 接続待ちの状態で、他のデバ
自己の LED か 点滅している	イスで検出可能となります。
青色の LED が一回点滅した	バーコードは正常に読み取られ、バッ
自己のLEDが一回点滅した	ファに保存されました。
青色の LED が常時点灯している	セットアップモード
黄色の LED が点滅	ローバッテリー
キタの LED が逆時も収している	充電中 (満充電になると赤色の LED が
赤色の LED が常時点灯している	消灯します。)

ビープ音

ビープ音	動作
短い高音(100ms)が 1 回鳴った。	バーコードを正常に読み取りました。
	データはスキャナーから PC/スマートフ
短い高音(20ms)が 1 回鳴った。	ォン等デバイスにアップロードされまし
	た。
	設定エラー(セットアップ状態では、青色
	の LED は点灯したままです)
長い高音(400ms)が 1 回鳴った。	Bluetooth ペアリング失敗(ペアリング中
茂い同目(4001113)/// 日鳴 7/こ。	にのみ発生します)バ
	ッファ容量がなくなったため、スキャンさ
	れたバーコードは保存されません。
長い高音(800ms)は2回または数	USB が認識されています。
回を鳴った	000 75 Distribute 1 to C 0 . Ct 9 6
	セットアップモードに入りました。(青色
三和音(低音から高音)	LED が点灯)
	設定モードを終了しました。(青色 LED 消
	灯)
三和音(高音から低音)	Bluetooth 接続が成功しました。
短い音が2回鳴った	Bluetooth 接続が中断しました。
短い音(低音から高音まで)が2回	設定に成功しました。
鳴った。	DXC(C)X/J) U & U /C.
短いビープ音(高音から低音)が 2	PC/スマートフォン等デバイスとの接続が
回鳴った。	中断されました。
長い高音が2回鳴った。(高音か	ワイヤレスモードでスキャナーの電源が
ら中音)	入れました(USB 接続が切断されている)
長い高音が2回鳴った。(中音か	ワイヤレスモードでスキャナーの電源が
ら高音)	切れました(USB 接続が切断されている)

対応バーコード

BCST-40 が対応可能のバーコードは、下記のリストで確認してください。詳しくは、バーコードタイプ設定をご覧ください。

対応可能バーコー	プリセット		
Codabar	有効		
Code 11	無効		
Code 128		有効	
GS1-128 (UCC/EAN	V-128)	無効	
USPS		有効	
FedEx		有効	
Code 39		有効	
Code 32		無効	
Code 93		有効	
EAN-8		有効	
EAN-13	EAN-13		
ISBN	ISBN		
ISSN	無効		
MSI	無効		
UPC- A	有効		
UPC- E	有効		
	IATA 2 of 5	無効	
2 of 5 barcodes	Interleaved 2 of 5	有効	
2 01 3 Darcodes	Matrix 2 of 5	無効	
	Standard 2 of 5 / Industrial 2 of 5	無効	
QRCode	有効		
PDF-417	有効		
Aztec Code	無効		
Maxi Code	無効		
Data Matrix	有効		
Han Xin Code	無効		
GS1 DataBar、GS1	有効		

快速開始

本書の設定用バーコードを読み取ることにより、BCST-40 バーコードスキャナーの設定を変更することができます。BCST-40 スキャナーの設定例は以下のとおりです。

ご注意:出荷時のデフォルト設定は、「*」で示されています。

こだ思・山間内のナンオルド改たは、・」でかられています。			
ステップ	動作		
1	スキャントリガーを 3 秒間に長	押ししてスキャナーの電源をオンに	
I	します。		
	バーコードをスキャンしても	セットアップモードに入ります。	
		禁国 し	
2	<u> </u>		
		数	
	セッ	トアップ	
	設定バーコードを読	み取ります。 例えば:	
		#E	
3		## (P)	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	Codahai	▲ A B. ∵を有効する	
	下記のバーコードを読み取っ	下記のバーコードを読み取って誤	
	てセットアップモードを終了		
	します	をクリアします。	
4	(a) 2 (a)	ava	
	비용된		
	LEA こがい 欠ちして效フ	L型JA.予 。 欠ちせず終了	
	保存して終了	保存せず終了	



基本設定

システム設定

BCST-40 は Windows、Android、MacOS と互換性があります。 デフォルトでは Windows/Android 適応に設定しています。下記の関連バーコードをスキャンして システムを設定することができます。

ご注意:Android デバイスで BCST-40 を使用する場合は、Gboard を入力として 適用してください。スキャナを「Windows / Android」モードに、入力キーボードを「アメリカンキーボード」に設定してください。スキャナキーボードの言語 を Gboard 対応可能の US キーボードに設定する必要があります。Gboard の言語 設定は出力に影響しません。

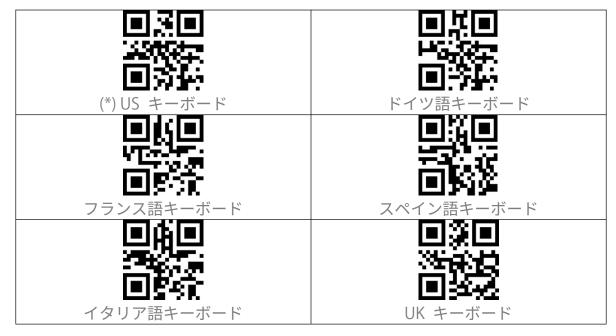


(*) Windows/Android モード



Mac OS/iOS モード

キーボード設定







セットアップ

国内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	国 点 回 地となっな ロ ニナム・ カナダ語キーボード
国内 ・10-2017 ロゴ・ セルビア語キーボード	

カスタム設定を保存する

BCST-40 は設定をカスタマイズして保存することができます。カスタム設定を保存するには、「セットアップ」-「カスタム設定のバーコード」(例えば、「出力コード ID」)-「カスタム設定の保存」バーコードを順番に読み取ります。「カスタム設定の保存」バーコードを読み取ると、スキャナーはセットアップモードを終了します。

スキャナーを再構成してから、カスタム設定に復元したい場合は、「セットアップ」 - 「カスタム設定の復元」バーコードを読み取ります。「カスタム設定の復元」バーコードを読み取ると、セットアップモードを終了します。



カスタム設定の保存



カスタム設定を復元





工場出荷時の設定に戻す

以下の状況では、「工場出荷時の設定に戻す」のご利用をお勧めします。

- 1. 設定が間違っているか、バーコードの読み取りに失敗した場合。
- 2. 以前の設定が忘れられました、バーコードスキャンがそちらの設定の影響を受けたくない場合。
- 3. よく使われない設定を使用した後、初期設定に復元する場合。

「セットアップ」-「工場出荷時の設定に戻す」バーコードを順番にスキャンします。「保存して終了」のバーコードを読み取る必要はありません。

ご注意:工場出荷時の設定に戻した場合、在庫モードで保存されたデータはクリアされます。



工場出荷時の設定に戻す

ソフトウェアのバージョン番号の確認

ソフトウェアバージョンを確認するには、バーコード「セットアップ」-「ソフトウェアのバージョン番号の確認」をスキャンします。 ソフトウェアのバージョン番号は、BCST-40 に接続されているデバイスに出力されます。

ソフトウェアのバージョンを確認するには、通常、設定モードで実行されるため、 ソフトウェアバージョンの表示後に「保存せずに終了」バーコードをスキャンす る必要があります。



ソフトウェアのバージョン番号の確認





セットアップ

バッテリー残量表示

「バッテリー残量表示」のバーコードをスキャナーして、バッテリー残量が表示されます。「セットアップ」のバーコードをスキャンする必要がありません。バッテリー残量は、BCST-40 に接続されているデバイスに出力されます。



バッテリー残量表示

データ伝送スピード

デフォルトでは、効率を最大限に向上させるために、データ伝送スピードが高速送信の「データ伝送間隔時間 0ms」に設定しています。データを失う恐れがあるので、ある低速ソフトウェア(例えばアンドロイドデバイスのエクセル)で動作する場合は、低速送信モードに設定することを推奨します。

る場合は、低速医信セートに設定するこ	とを推奨しまり。
(*) データ伝送間隔時間 0ms	データ伝送間隔時間 16ms
データ伝送間隔時間 32ms	データ伝送間隔時間 64ms
□以回 \$309次 □数数	
データ伝送間隔時間 96ms	データ伝送間隔時間 128ms
国場 フェッ 国 データ伝送問隔時間 256ms	
データ伝送間隔時間 256ms	





セットアップ

自動スリープモード

バッテリーの電力を節約するために、スキャナが設定した時間間隔で、自動的に スリープモードに移行することが実現できます。デフォルトの時間間隔では、10 分間に設定されています。

分間に設定されています。	
■33 \$0.55 ■35 ■35 1	
(*)自動スリープモードを有効する	自動スリープモードを無効する
□ ※ 回	3 分間
国 3: 国 3: 一 3: 一 5 分間	9.37
30 分間	国 国 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

データバッファ

レシーバーが送信範囲外にある場合、読み取られたすべてのデータは 4Mb のバッファに保存されます。

デバイスにデータを一括アップロードするには、送信範囲に戻ってトリガーをダブルクリックします。

スキャナーの電源を入れるたびに、バッファーに保存されているバーコードを消 去するかどうかを設定することができます。







下記のバーコードをスキャンして、データを自動的にアップロードする/しないと 設定することができます。デフォルトで「バッファデータの自動アップロードし ない」に設定していました。

接続が成功した後にバッファ内のデータを自動的にアップロードするには、「バッ ファデータの自動アップロードを有効する」を設定してください。



バッファデータの自動アップロードを 有効する



(*) バッファデータの自動アップロー ドを無効する

在庫モード

在庫モードでは、バーコードはバーコードスキャナーのバッファーに保存され、 必要に応じて何度でもアップロードできます。 デバイスにアップロードした後、 バッファ内のバーコードをクリアすることもできます。

ご注意:以下のバーコードを読み取るときに、「セットアップ」と「保存して終了」 バーコードをスキャンする必要はありません。本機能は、対応する機能設定バー コードをスキャンするだけで実行できます。





(*) 通常モードに戻す





セットアップ

バーコードをスキャンしてバッファ内のデータをクリアします(在庫モードのみ)



バッファ内のデータをクリアする(在庫モードのみ)

バーコードをスキャンしてバッファからデータをアップロードします。(在庫モードのみ)



データアップロード(在庫モードのみ)

バーコードをスキャンしてバッファからバーコードの数をアップロードします。 (在庫モードのみ)



バーコードの数をアップロードする。(在庫モードのみ)

在庫モードで、同じバーコードを2回スキャンしたくない場合は、スキャナーを「重複スキャンチェックを有効にする」に設定できます。 設定後、スキャナーが重複バーコードを読み取ると、「ビープ音」が鳴り、スキャンされた重複バーコードはバッファーに保存されません。デフォルトで「重複スキャンチェックを無効にする」に設定しています。 必要に応じて、「重複スキャンチェック」を有効にすることができます。



重複スキャンチェックを有効する

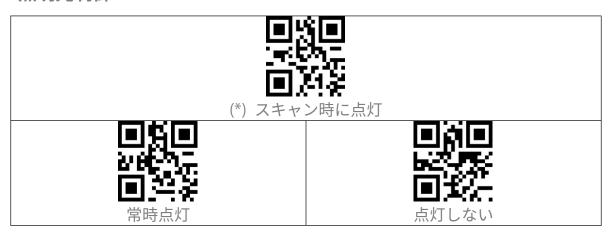


(*) 重複スキャンチェックを無効する





照明光制御



ビゲーションライト制御

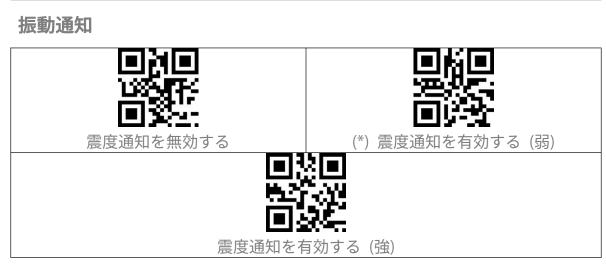






音量調整

	国内 大型学 国民 最小音量
■ 美 ■	国际
31: (4) 	3







セットアップ

スキャニングモード

自動赤色光遮断モード

デフォルトでは、スキャニングモードは自動赤色光遮断モードに設定されています。トリガーをクリックすると、読み取り窓から赤い光が投光され、バーコードをスキャンできます。バーコードが正常にスキャンされない場合、設定した待機時間後にレーザーは自動的に消光します。通常、デフォルトは2秒で、1秒、2秒、3秒、5秒に設定できます。バーコードを正常にスキャンした場合はレーザーがすぐに消えます。

例:下記の手順に従って自動赤色光遮断モードを有効にして、待機時間を1秒に 設定します。

- 1. 「セットアップ」バーコードをスキャンする
- 2. 「自動赤色光遮断モードモード」のバーコードを読み取ります。
- 3. 「自動赤色光遮断モードの待機時間を設定」のバーコードを読み取ります。
- 4. 「1秒」のバーコードを読み取ります。
- 5. 「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

国内 (*) 自動赤色光遮断モード	回式回 !!: (3) ます 回 : 2 を と 自動赤色光遮断モードの待機時間を設 定
■ 共 ■ 31347-45 ■: 423 1 秒	■ 州 ■ ******** ■ *** **** (*)2 秒
■ 新 ■ 2065~00 ■ 2 73- 5 秒	国定 以5.0 700 国





セットアッフ

連続読み取りモード

定します。

連続読み取りモードでは、トリガーをクリックする必要なくて、赤い光が常時投 光され、スキャナが自動的にスキャン状態に入ります。

バーコードを正常に読み取ったまでに赤いレーザーは消光されません。バーコードを正常に読み取ると、スキャナーはレーザーが消えて待機モードに入ります。デフォルトの待機時間が2秒に設定され、ご利用環境により、400ms、800ms、1秒、2秒、3秒、5秒、10秒、10秒、15秒に設定することができます。 待機時間が経過するとスキャナのレーザーが再び投光されます。スキャナがバーコードを正常に読み取るとレーザーが消えます。この動作を繰り返し行います。例:下記の手順に従って連続読み取りモードを有効にして、待機時間を1秒に設

- 1.「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 2.「連続読み取りモード」のバーコードを読み取ります。
- 3.「連続読み取りモードの待機時間」のバーコードを読み取ります。
- 4.「1秒」 のバーコードを読み取ります。
- 5.「保存して終了」 のバーコードを読み取ります。

ご注意:アスタリスク "*"は各設定の出荷時のデフォルト値を示しています

したぶ・ノハノノハノ 16日政化の田1	回りのノフィルーにて小している。
0 45 75	
国際の に	三野の
連続読み取りモード	連続読み取りモードの待機時間を設定
■瓷画	
	<u>≌%300</u>
国際統	回 系列:
400ms	800ms
回然回	
回海野	■ 1965元
1 秒	(*) 2 秒





セットアップ

■ 京 ■ \$-27000 ■ ***	■ 減 ■ 2065 700 ■ 300 - 5 秒
国家国	■羽 ■
以 15.77%	※
国 . 基金	■ 2 =
10 秒	15 秒

手動モード

手動モードでは、トリガーを押すと、赤色のレーザービームを投光し、バーコードを読み取ることができます。次のような状況になると、赤色のレーザーが消光 します。

バーコードを正常に読み取りました

トリガーを放しました。



手動モード

ハンズフリーモード

ハンズフリーモードでは、バーコードを正常に読み取った後も赤い光は点灯した ままですが、同じバーコードを繰り返し読み取ることはありません。 以下のバー コードをスキャンして、スキャナーをハンズフリーモードに設定できます。



ハンズフリーモード





接続方法

ワイヤレス Bluetooth モード

Bluetooth HID モードがデフォルト設定です。Bluetooth HID モードに設定するには、「セットアップ」 - 「Bluetooth HID モード」 - 「保存して終了」の順でバーコードを読み取ります。

BCST-40 が Bluetooth ワイヤレステクノロジー経由でデバイスと接続したことがない場合は、電源が入れた後、BCST-40 は自動で接続待ちの状態に入ります。さらに、以下のペアリングバーコードをスキャンして、スキャナーを接続待ちの状態に移行することもできます。

Bluetooth を介してデバイスとペアリングしたことがあるデバイスである場合は、、BCST-40 は次回電源を入れたときに自動に再接続されます。

ご注意:通常、BCST-40 は以前に接続されたデバイスに自動的に再接続できます。 失敗した場合、ホストデバイスのリストから BCST-40 のペアリング履歴を削除してもう一度ペアリングして接続してください。



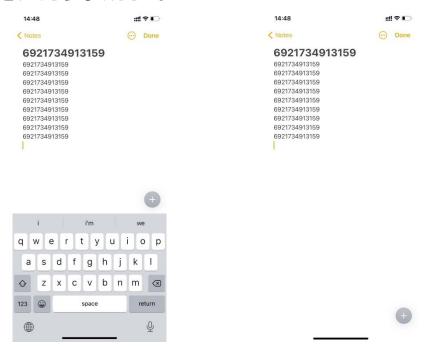
ペアリング





セットアップ

HID モードでは、BCST-40 と接続してから、 お使いのスマートフォンは仮想キーボードが非表示されます。iOS ユーザーの場合、ポップアウトするには、トリガーを 1 秒間長押します。もう一度長押しすれば、仮想キーボードが非表示されます。下記通りでご参考ください。



ご利用のデバイスが Android である場合は、仮想キーボードを有効するには、下記の手順に従って操作してください。

- 1. Android デバイスで「設定」を開きます。
- 2. 言語と入力方法を選択します。 ご利用のアンドロイドデバイスのバージョン に応じて、次の手順を実行します。

Android 7.0 以降:[物理キーボード] \rightarrow [仮想キーボードの表示]を選択します。 Android 6.0 以降:現在のキーボード \rightarrow ハードウェア(入力方法の表示)を選択します。





Bluetooth 名前の設定

BCST-40 は、Bluetooth 名前設定が可能で、文字数が 32 桁を超えることができま せん。Bluetooth 名前を設定する前に、BCST-40 が Bluetooth HID モードまたは Bluetooth GATT モードで動作することを確認してください。「セットアップ」-

「Bluetooth 名前の設定」-Bluetooth 名前(付録の各文字のバーコードを読み取り ます)-「保存して終了」を読み取ります。

ご注意:Bluetooth 名前を設定した後は、ワイヤレス Bluetooth 接続を切断して、 スマホ/コンピュータ等デバイス端末でペアリング履歴を削除してください。

Bluetooth を介してスキャナーをスマホまたはコンピューターに再接続すると、 新しい Bluetooth 名を表示します。

例えば、「Tom」を Bluetooth 名前として設定する手順は下記通りで参考してくだ さい

- 1.「セットアップ」バーコードを読み取ります。
- 2.「Bluetooth 名前の設定」バーコードを読み取ります。
- 3.付録の「T」のバーコードを読み取ります。
- 4.付録の「o」のバーコードを読み取ります。
- 5.付録の「m」のバーコードを読み取ります。
- 6.「保存して終了」のバーコードを読み取ります。



Bluetooth 名前の設定

有線 USB モード

BCST-40 が USB ケーブルを介してコンピューターに接続されている場合、USB モ ードでのデータ送信が優先となります。





バーコード設定

Codabar

Codabar を有効/無効にする



(*)Codabar を有効する

国系国 80条数据 国第46

Codabar を無効する

スタート・ストップキャラクタを伝送する



(*) Codabar スタート・ストップキャラ クタを伝送する



Codabar スタート・ストップキャラク タを伝送しない

Code 11

Code 11 を有効/無効にする



Code 11 を有効にする



(*) Code 11 を無効にする





セットアップ

チェックサム検証

Code11 はチェックサム文字がデータに含まれることが強制されていません。チェックサム文字が含まれている場合は、チェックサム文字がバーコードデータの末尾の 1 桁または 2 桁になります。 すべてのデータに基づく計算値として、チェックサム文字はデータが正しいかどうかを検証します。

スキャナがデフォルトで「バーコードを検証しない」に設定されている場合、スキャナはすべてのバーコードを読み取ります。

スキャナが「1 桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナはバーコードデータの末尾の 1 桁に基づいてデータを検証します。 チェックサム文字なしの Code 11 または 2 桁のチェックサム文字付き Code 11 を読み取ることはできません。

スキャナが「2 桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナはバーコードデータの末尾の 2 桁に基づいてデータを検証します。 チェックサム文字なしの Code 11 または 1 桁のチェックサム文字付き Code 11 を読み取ることはできません。

スキャナが「チェックサム文字を出力して検証」に設定されている場合、スキャナはバーコードデータの末尾の 1 桁または 2 桁に基づいてデータを検証します。 検証に合格すると、スキャナは通常のデータの末尾の 1~2 桁としてチェックサム文字を出力します。 Inateck BCST-53 はデフォルトでチェックサム文字を出力します。

スキャナが「チェックサム文字を出力しないで検証」に設定されている場合、ス キャナはチェックサム文字を出力しません。



(*) バーコードを検証しない



1桁のチェックサム文字で検証



2桁のチェックサム文字で検証



(*) チェックサム文字を出力して検証





セットアップ



チェックサム文字を出力しない検証

Code 128

Code128 を有効/無効にする



(*)Code 128 を有効する



Code 128 を無効する

GS1-128 (UCC-128/EAN-128)

GS1-128 (UCC-128/EAN-128)を有効/無効にする



GS1-128 を有効する



(*) GS1-128 を無効する

USPS と FedEx

USPSと FedEx を有効/無効にする



(*)USPSと FedEx を有効する



USPS と FedEx を無効する





Code 39

Code 39 を有効/無効にする



(*) Code 39 を有効する

Code 39 を無効する

スタート・ストップキャラクタを伝送する



を伝送する



Code39 スタート・ストップキャラクター(*) Code39 スタート ・ストップキャラク タを伝送しない

チェックサム検証

Code39 はチェックサム文字がデータに含まれることが強制されていません。チ ェックサム文字が含まれている場合は、チェックサム文字がバーコードデータの 末尾の1桁になります。 すべてのデータに基づく計算値として、チェックサム 文字はデータが正しいかどうかを検証します。

スキャナがデフォルトで「バーコードを検証しない」に設定されている場合、ス キャナはすべてのバーコードを読み取ります。

スキャナが「チェックサム文字を出力して検証」に設定されている場合、スキャ ナはバーコードデータの末尾の1桁に基づいてデータを検証します。検証に合格 すると、スキャナは通常のデータの末尾の1桁としてチェックサム文字を出力し ます。この場合はチェックサム文字なしのCode39を読み取ることはできません。 スキャナが「チェックサム文字を出力しないで検証」に設定されている場合、ス キャナはバーコードデータの末尾の 1 桁に基づいてデータを検証します。検証に 合格すると、スキャナはバーコードを読み取られますが、チェックサム文字を出 力しません。この場合はチェックサム文字なしの Code39 を読み取ることはでき ません。







(*)Code 39 を検証しない



チェックサム文字を出力して Code 39 を検証

チェックサム文字を出力しないで Code 39を検証

ASCIIコード認識範囲の設定





すべての Code 39 ACSII 文字を有効する | (*) すべての Code 39 ACSII 文字を有効 しない

VIN (車両識別番号)

Code 39 VIN (車両識別番号)を有効/無効にする





(*) VIN を無効する

Code 32

Code 32 を有効/無効にする

Code 32 は、通常イタリアの医療製品に適用され、Code 39 の特別な形式です。 BCST-53 はデフォルトで Code 32 を無効に設定しています。





セットアップ







(*) Code 32 を無効する

Code 32 は先頭文字が A に固定されています。以下の関連するバーコードをスキャンして、Code32 の先頭文字 A を有効/無効にするオプションを選ぶことができます。 BCST-53 はデフォルトで Code32 の先頭文字 A を無効に設定しています。



Code32 の先頭文字"A"を有効する



(*) Code32 の先頭文字"A"を無効する

Code 93

Code 93 を有効/無効にする



(*) Code 93 を有効する



Code 93 を無効する

EAN-8

EAN-8を有効/無効にする



(*)EAN-8 を有効する



EAN-8 を無効する





セットアップ

チェックサム検証



(*)EAN-8 チェックサムを送信する



EAN-8 チェックサムを送信しない

EAN-13

EAN-13 を有効/無効する



(*)EAN-13 を有効する



EAN-13 を無効する

チェックサム検証



(*) EAN-13 チェックサムを送信する



EAN-13 チェックサムを送信しない

ISBN

EAN-13 を ISBN に変換する

EAN-13 を ISBN に変換する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルト設定として、EAN-13 を ISBN に変換しないことに設定しています。



EAN-13 を ISBN に変換する



(*)EAN-13 を ISBN に変換しない





セットアップ

EAN-13 を ISSN に変換する

EAN-13 を ISSN に変換する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルト 設定として、EAN-13 を ISSN に変換しないことに設定しています。

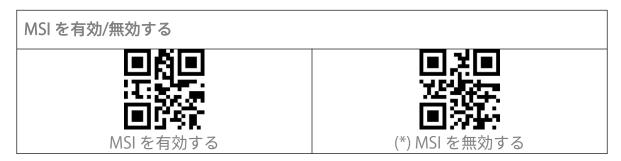


EAN-13 を ISNN に変換する



(*) EAN-13 を ISNN に変換しない

MSI







セットアップ

Checksum Code チェックサム検証

MSI はチェックサム文字がデータに含まれることが強制されていません。チェックサム文字が含まれている場合は、チェックサム文字がバーコードデータの末尾の 1 桁または 2 桁になります。 すべてのデータに基づく計算値として、チェックサム文字はデータが正しいかどうかを検証します。

スキャナがデフォルトで「バーコードを検証しない」に設定されている場合、ス キャナはすべてのバーコードを読み取ります。

スキャナが「1 桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナはバーコードデータの末尾の 1 桁に基づいてデータを検証します。 チェックサム文字なしの MSI または 2 桁のチェックサム文字付き MSI を読み取ることはできません。

スキャナが「2桁のチェックサム文字で検証」に設定されている場合、スキャナはバーコードデータの末尾の2桁に基づいてデータを検証します。 チェックサム文字なしの MSI または1桁のチェックサム文字付き MSI を読み取ることはできません。

スキャナが「チェックサム文字を出力して検証」に設定されている場合、スキャナはバーコードデータの末尾の 1 桁または 2 桁に基づいてデータを検証します。検証に合格すると、スキャナは通常のデータの末尾の 1~2 桁としてチェックサム文字を出力します。 BCST-53 はデフォルトでチェックサム文字を出力します。スキャナが「チェックサム文字を出力しないで検証」に設定されている場合、スキャナはチェックサム文字を出力しません。



(*) MSI を検証しない



1 桁のチェックサム文字で MSI を検証 する





セットアップ



UPC-A





(*)UPC-A を有効する



UPC-A を無効する

UPC-A に 0 を付加する

出力した UPC-A バーコードデータに 0 を付加する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルト設定として、0 を付加しないことに設定しています。



UPC-A に 0 を付加する



(*) UPC-A に 0 を付加しない

チェックサム検証

UPC-A チェックサムを送信する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルト設定として、UPC-A チェックサムを送信しないことに設定しています。







UPC-A チェックサムを送信する



(*) UPC-A チェックサムを送信しない

ナンバーシステムキャラクタ

UPC-A の先頭の桁はナンバーシステムキャラクタです。 以下の関連するバーコ ードをスキャンして、UPC-A ナンバーシステムキャラクタを出力する/しないオ プションを選ぶことができます。デフォルトで「UPC-A ナンバーシステムキャラ クタを出力する」に設定しています。



を出力する



(*) UPC-A ナンバーシステムキャラクタ | UPC-A ナンバーシステムキャラクタを 出力しない

UPC-E

UPC-E を有効/無効にする



(*) UPC-E を有効する



UPC-E を無効する

UPC-E1 を有効/無効にする

ほとんどの UPC-E バーコードの先頭の桁は「0」です。 先頭の桁が「1」の UPC-E バーコードを読み取る場合は、先に UPC-E を有効にしてから、「UPC-E1 を有効に する」バーコードを設定してください。デフォルト設定として、UPC-E1を無効 に設定しています。





セットアップ



UPC-E1 を有効する



(*) UPC-E1 を無効する

UPC-E の先頭文字を有効/無効にする



(*)UPC-E の先頭文字を有効にする



UPC-E の先頭文字を無効にする

UPC-E を UPC-A に変換する



UPC-E を UPC-A に変換する



(*) UPC-E を UPC-A に変換しない

チェックサム検証



(*)UPC-E チェックサムを送信する



UPC-E チェックサムを送信しない

IATA 2 of 5

IATA 25 を有効/無効にする



IATA 25 を有効する



(*) IATA 25 を無効する





Interleaved 2 of 5

Interleaved 2 of 5 を有効/無効にする



(*)Interleaved 2 of 5 を有効する



Interleaved 2 of 5 を無効する

Matrix 2 of 5

Matrix 2 of 5 を有効/無効にする



Matrix 2 of 5 を有効する



(*) Matrix 2 of 5 を無効する

Standard 2 of 5 / Industrial 2 of 5

Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有効/無効する

以下の関連するバーコードをスキャンして、Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有 効/無効にするオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を無効する」と設定します。



Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を有効 (*)Standard 2 of 5/Industrial 2 of 5 を無 する



効する





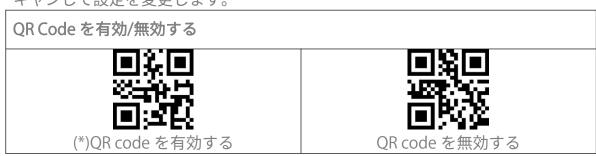
GS1 DataBar

GS1 DataBar Limited、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Stacked 等バーコードは、GS1DataBar と同じで、以下の設定バーコードをスキャンして設定を変更します。



QR Code

Micro QR Code 等バーコードは、QR Code と同じで、以下の設定バーコードをスキャンして設定を変更します。







セットアップ

通常/白黒反転 QR コード認識

「通常 QR コードのみを読み取る」とは、スキャナーが白い背景と黒い線のある 通常 QR コードのみを読み取ることを意味します。

「通常/白黒反転 QR コードを読み取る」とは、背景が黒で線が白い白黒反転された QR コードも通常の QR コードのように読み取ることができることを意味します。

スキャナーはデフォルトで、通常の QR コードのみを読み取ります。 必要に応じて「通常/白黒反転 QR コードを読み取る」に設定できます。



(*) 通常 OR コードのみを読み取る

通常/白黒反転 OR コードを読み取る

Data Matrix

Data Matrix を有効/無効する



METERS NO.

(*)Data Matrix を有効する

Data Matrix を無効する

通常/白黒反転 Data Matrix 認識

「通常 Data Matrix のみを読み取る」とは、スキャナーが白い背景と黒い線のある通常の Data Matrix のみを読み取ることを意味します。

「白黒反転 Data Matrix のみを読み取る」とは、スキャナーが背景が黒で線が白い白黒反転された Data Matrix のみを読み取ることを意味します。

「通常/白黒反転 Data Matrix を読み取る」とは、2 種類の Data Matrix を読み取ることができることを意味します。

スキャナーはデフォルトで、通常の QR コードのみを読み取ります。 必要に応じて「通常/白黒反転 Data Matrix を読み取る」または「白黒反転 Data Matrix のみを読み取る」に設定できます。



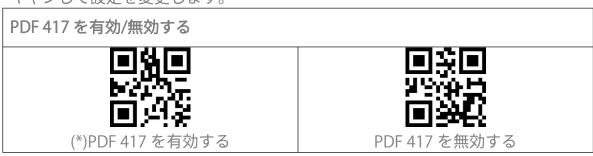


セットアップ

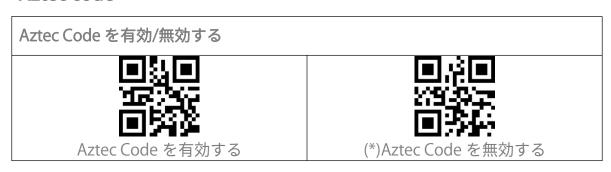
(*) 通常 Data Matrix のみを読み取る	白黒反転 Data Matrix のみを読み取る
■第● 第● 第● 第	
通常/白黒反転 Data Matrix を読み取る	

PDF 417

Micro PDF 417 等バーコードは、PDF 417 と同じで、以下の設定バーコードをスキャンして設定を変更します。



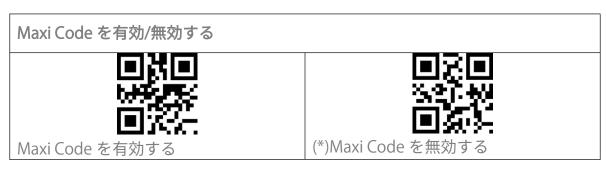
Aztec code







Maxi code



Han Xin Code







データフォーマットを編集する

Code ID

Code ID 文字は、バーコードのコードタイプを識別します。複数のコードタイプをデコードするときに役立ちます。

以下の関連するバーコードをスキャンして、バーコードの先頭に Code ID を付加する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Code ID を付加しない」と設定します。



Code ID を付加する

(*) Code ID を付加しない

Code ID リスト

Code タイプ	Code ID
Code 128	а
EAN-13	b
EAN-8	С
UPC-A	d
UPC-E	е
Code 39	f
Code 93	g
Codabar	h
Interleaved 2 of 5	i
Standard 2 of 5、Industrial 2 of 5	j
Matrix 2 of 5	k
IATA 2 of 5	1
MSI	m
Code 11	n
ISBN	Р
ISSN	q





セットアップ

QRCode	А
PDF-417	В
Aztec Code	С
Maxi Code	D
Data Matrix	E
Han Xin Code	F
GS1 128	G
GS1 DataBar、GS1 DataBar Expanded、GS1	
DataBar Limited	П

バーコードの停止コードに関する設定

バーコードの停止文字としてEnterを適用する/しないオプションを選ぶことができます。デフォルトで「Enterを適用する」と設定します。





(*) 停止文字として Enter を適用する

停止文字として Enter を適用しない





プレフィックス/サフィックス設定

BCST-53 では 1~32 桁のプレフィックス/サフィックスをカスタマイズされることをサポートされています。デフォルトとして BCST-53 は、プレフィックス/サフィックスを出力すると設定していますが、関連するバーコードをスキャンして、プレフィックス/サフィックスを非表示することができます。

サポートされているプレフィックス/サフィックスのバーコードは付録 1 をご覧になってください。

下記の手順に従って、「#」をプレフィックスとして、「D」をサフィックスとして 出力データを設定します

- 1).「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 2).「プレフィックス設定」のバーコードを読み取ります。
- 3).「#」のバーコードを読み取ります。(付録1をご参照ください)
- 4).「サフィックス設定」のバーコードを読み取ります。
- 5). 「D」のバーコードを読み取ります。(付録 1 をご参照ください)
- 6).「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

ご注意:プレフィックス/サフィックス設定が完了すると自動的にプレフィックス/サフィックスを出力します。







セットアッフ

バーコードデータの先頭/末尾文字の削除

BCST-53 は、出力されたバーコードデータの先頭/末尾の $(0\sim99~\text{桁})$ 文字を削除できます。初期設定で出力されたバーコードデータの先頭/末尾の文字が削除されません(0~桁を削除する)。

下記の手順に従って、12桁の先頭文字と4桁の末尾文字を削除することを設定します。

- 1)「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 2)「先頭文字を削除する」のバーコードを読み取ります。
- 3)「1桁」のバーコードを読み取ります。
- 4)「2桁」のバーコードを読み取ります.
- 5)「末尾文字を削除する」のバーコードを読み取ります。
- 6)「4桁」のバーコードを読み取ります。
- 7)「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

取ります。
末尾文字を削除する
■ 富 ■ ※※資源 ■ ※
1997 1994 3 桁
■ 3. ■ (10.55-15) ■ 32. 5 桁



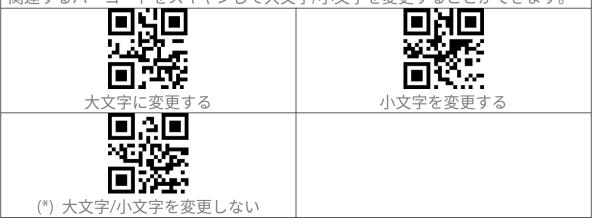


セットアップ

■ 以 ■ (*1) (************************************	■ 第 ■ 1
国業 	国装 国 9 桁

大文字/小文字の設定

BCST-53 はバーコードの文字をすべて大文字または小文字に切り替えることできます。デフォルトでは「大文字/小文字を変更しない」と表示されますが、以下の関連するバーコードをスキャンして大文字/小文字を変更することができます。



追加コード

EAN-8、EAN-13、ISBN、ISSN、UPC-A および UPC-E などバーコードは追加コードをつけることができます。 2 桁または 5 桁の追加コードは通常、メインコードの右側にありますが、メインコードよりサイズが小さいです。追加コードが無効になっている場合に BCST-53 はメインコードのみ読み取ります。





セットアップ

2桁の追加コード

以下の関連するバーコードをスキャンして、EAN-8、EAN-13、ISBN、ISSN、UPC-A および UPC-E などバーコードに 2 桁の追加コードを有効/無効するオプションを 選ぶことができます。デフォルトで「2 桁の追加コードを無効する」と設定します。



鼹

2 桁の追加コードを有効する

(*) 2 桁の追加コードを無効する

5桁の追加コード

以下の関連するバーコードをスキャンして、EAN-8、EAN-13、ISBN、ISSN、UPC-A および UPC-E などバーコードに 5 桁の追加コードを有効/無効するオプションを 選ぶことができます。デフォルトで「5 桁の追加コードを無効する」と設定します。





5 桁の追加コードを有効する

(*)5桁の追加コードを無効する

追加コードを必ず読み取る機能

本機能を有効にすると、スキャナーは追加コードのあるバーコードのみを認識し、 追加コードのないバーコードを読み取ることができません。

本機能を無効にすると、追加コードのないと追加コードのあるバーコードの両方とも読み取ります。



追加コードを必ず読み取ることを有効 する

(*)追加コードを必ず読み取ることを無効する

区切り文字





セットアップ

バーコードの間に区切り文字「-」を追加するかどうかを設定することができます。この機能は、追加コード、ISBN コード、および ISSN コードに適用できます。デフォルトで区切り文字「-」を無効にします。



区切り文字「-」を追加する



(*) 区切り文字「-」を追加しない

Caps Lock 制御

Windows システムで BCST-53 を操作する際に、Caps Lock キーの状態によりバーコード出力結果が変更されることがあります。このようなことを避けるために、「Caps Lock 制御を解除する」のバーコードを有効にしてください。



(*) Caps Lock 制御



Caps Lock 制御を解除する

特定の文字で始まるバーコードのみを出力する

BCST-53 は、特定の文字(最大 6 桁)で始まるバーコードのみを読み取ることに設定できます。出力可能の文字は付録 l をご参考ください。デフォルトとし「任意の文字で始まるバーコードを出力する」と設定しています。

下記の手順に従って「A6 で始まるバーコードを出力する」と設定します

- 1. 「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 2.「特定の文字で始まるバーコードを出力する」のバーコードを読み取ります。
- 3.「A」のバーコードを読み取ります。(付録 1 をご参照ください)
- 4.「6」のバーコードを読み取ります。(付録 1 をご参照ください)
- 5.「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

ご注意:始まる文字を設定した後、BCST-53 は、特定の文字で始まるバーコードのみ出力します。無効するには、「セットアップ」-「任意の文字で始まるバーコードを出力する」-「保存して終了」のバーコードを順番で読み取ります。





セットアップ



白黒反転したバーコードを出力する

白黒反転バーコードとは、黒(バー)と白(スペース)が逆の 1D バーコードを指します。 (2D バーコードは、白黒反転に関する設定がバーコードの種類によって個別に行われています。



白黒反転バーコードを有効する



(*) 白黒反転バーコードを無効する

特定の開始文字を非表示する

Code 128 および Code 39 は、特定の開始文字により製品パラメーターを示すために使用されます。 例えば、開始文字「P」は部品番号、開始文字「Q」は数量を表示します。BCST-53 は、D、K、P、Q、S、V、1P、1T、10D、17V、2P、4Lなど Code 128 および Code 39 の特定の開始文字を非表示にすることができます。 非表示にすると、出力されなくなります。BCST-53 のデフォルトは「特定の開始文字を出力する」と設定しています。





セットアップ



特定の開始文字を出力しない



(*) 特定の開始文字をを出力する

タイムスタンプ

タイムスタンプには、時刻(時、分、秒)と日付(年、月、日)が表示されます。 BCST-53 はデフォルトで「タイムスタンプを出力しない」と設定しています。タイムスタンプを出力する/しないと設定できます。 また、時刻のみ/日付のみ/時刻と日付を出力することと設定できます。設定後、タイムスタンプは 24 時間形式で表示され、各バーコードの末尾に追加されます。

され、合ハーコートの不用に迫加されま	9 0
国共国 独成数	
■■☆☆◇ 時刻を出力する	(*) 時刻を出力しない
	国等国 MRN (ACC)
日付を出力する	(*) 日付を出力しない
	5748744 121821
セットアップ	国 予算 保存して終了
	F1013 O 0103

タイムゾーンが異なるか、バッテリーが切れたため、タイムスタンプと現地時間が同期していないという問題が発生する場合があります。この場合は、以下のバーコードをスキャンしてタイムスタンプを設定してください。



タイムスタンプの年を設定する



タイムスタンプの月を設定する





セットアップ

セット	
■	■ 1 1 1 1 1 1 1 1 1
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ 八 ■
国	国 第 国 大学 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以
国,美国 34.5 3.7 3.	国作 3.93 (5.4-7) 国 28-4-7 数字 3
■ ※ ■ → → → → → → → → → → → → → → → → → → 	国条回 州はイン 国 学程 数字 5
国場 VEN 国外 数字 6	国 3 国 - 7
回禁 2.2 366 9.4 3- 数字 8	国家 国 3 3 3 4 3 5 5 5 5 7 9





下記の手順に従って、タイムスタンプを 09:34:07 2019/04/18 に設定します。

- 1. 「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 2. 「タイムスタンプで年を設定」のバーコードを読み取ります。
- 3. 「数字1」のバーコードを読み取ります。
- 4. 「数字 9」のバーコードを読み取ります。
- 5. 「タイムスタンプで月を設定」のバーコードを読み取ります。
- 6. 「数字 4」のバーコードを読み取ります。
- 7. 「タイムスタンプで日を設定」のバーコードを読み取ります。
- 8. 「数字 1」のバーコードを読み取ります。
- 9. 「数字 8」のバーコードを読み取ります。
- 10. 「タイムスタンプで時を設定」のバーコードを読み取ります。
- 11. 「数字 9」のバーコードを読み取ります。
- 12. 「タイムスタンプで分を設定」のバーコードを読み取ります。
- 13. 「数字 3」のバーコードを読み取ります。
- 14. 「数字 4」 のバーコードを読み取ります。
- 15. 「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 16. 「タイムスタンプで秒を設定」のバーコードを読み取ります。
- 17. 「数字 7」のバーコードを読み取ります。
- 18. 「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

ご注意:タイムスタンプで年を 2000 年から 2099 年までしか設定できません。





セットアップ

ショートカットキー

ショートカットバーコードには2つのタイプがあります。

1.入力タイプ:これらのショートカットバーコードを使用すると、いくつかの文字をすばやく入力できます。例えば、付録のバーコード「A」をスキャンすると、文字「A」が出力されます。付録 I を参照してください。

2.機能タイプ:これらのショートカットバーコードは、単独で、または組み合わせて機能します。バーコード「Tab」または「Enter」をスキャンすると、「Tab」または「Enter」が機能します。 付録 II および付録 III を参照してください。



■■ () きょう ショートカットキーを有効する



(*) ショートカットキーを無効する

出力文字タイプ

ホストが指定されたコード形式で中国語のデータを印刷するには、「データコーディング形式」バーコードを読み取ります。 スキャナーはデフォルトで GBK コーディング形式でデータを出力します。

1.オリジナルデータ形式:データコーディング出力フォーマットはコード生成環境に関連しています。出力形式は GBK または UNICODE です。

- 2. GBK(GB2312):メモ帳、Excel などのソフトウェアに適用できます。
- 3. UNICODE: WORD、QQ などのソフトウェアに適用できます。







オリジナルデータ形式および GBK データコーディング形式での漢字認識を有効する

GS(^])をランダム文字に置換

BCST-53 は、GS 分離文字(^])をランダム文字に置き換えることをサポートしています。 スキャナーはデフォルトで本機能を無効にします。

- GS 置換文字を A に設定するには、下記の通りで操作します。
- 1)「セットアップ」のバーコードを読み取ります。
- 2)「GS 置換文字を設定する」のバーコードを読み取ります。
- 3)付録 I の「A」のバーコードを読み取ります。
- 4) 「保存して終了」のバーコードを読み取ります。

ご注意:上記の手順で置換文字の設定を完了すると、BCST-53 は GS を他の文字 に置換する機能を自動的に有効にします。 この機能を無効にする場合は、「セットアップ」-「GS を他の文字に置換することを無効する」-「終了して保存」バーコードを順番に読み取ってください。



GS 置換文字を設定する



GS をほかの文字に置換することを有効 する



(*) GS をほかの文字に置換することを 無効する





付録 I:キャラクター

回 光 回 \$-35-44 回读¥-
■ 3 ■ :224 - 44 ■ 34 + .
■ ※ ■ ※ ※ ● ※ ※ ● ※ ● ※ ● ※ ● ※ ● ※ ● ※





٠,٠	
	□ 33. □ 36.25~55 □ 35. ¥1.
	回法 2-13-24
	■
	■





セットアップ

	■% #20/23 ■%£#
■第回※第一段■ 数值:	
■ 無 ■ 5.65(44) ■ 第 ± 1	□ ¾□ 565, 44 □ 3, 1.
	■ 余 ■ \$2000000000000000000000000000000000000





2).	
■ ※ ■ >= 3: + 3: ■ 3: Y : K	
■禁■ 22300-23 ■ 241 M	
□ (2 □ 26	
■表面 2660-244 ■ 5541-	
	■系■ ※200次 ■数 2 2





	■器■ 565-54 ■ 541- ×
■湯■ ※※**** ■表¥:	
回※回 %95.4% 回系%:	
■ 数 ■ 8-56-48 ■ 4-44-	
回落回 (364)张文 回答字》	
■ 版 ■ 942 € 44 ■ 464 ± a	■3:■ 39:6:49 ■3:¥: b
	■ 3





セットアップ

回新国 \$100 (20) ■ \$20 (3)	回表画 以20年光 回接事: □
0 	





セットアップ

₩	
	■集画 第46次 ■多43





付録 Ⅱ:単独ショートカットキー

Enter Key	■
	PE2
■ 3	
	■ 6 ■ • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	■
F9	F10





セットアップ

セットアップ	
■ (F) ■ (F) 1	
Tab	Backspace
Delete	国内 14.70 19.7 カーソルを上に移動
国的日 37:33 7: 回いま カーソルを下に移動	国内国 はたりて ロリーニ カーソルを左に移動
国が国 デージ・かり 国は大省・ カーソルを右に移動	Otrl
Esc_	Insert
Home	End





セットアップ

Page Up	Page Down





付録 III:組み合わせショートカット

回治回	
NUL(Ctrl+@)	SOH(Ctrl+A)
	381865
STX(Ctrl+B)	ETX(Ctrl+C)
EOT(Ctrl+D)	ENQ(Ctrl+E)
	*** % **
ACK(Ctrl+F)	BEL(Ctrl+G)
BS(Ctrl+H)	HT(Ctrl+I)
で変数で 開発され	
LF(Ctrl+J)	VT(Ctrl+K)





セットアップ

□次回※6.36%	
FF(Ctrl+L)	CR(Ctrl+M)
SO(Ctrl+N)	SI(Ctrl+O)
Ď.	
DLE(Ctrl+P)	DC1(Ctrl+Q)
DC2(Ctrl+R)	DC3(Ctrl+S)
DC4(Ctrl+T)	NAK(Ctrl+U)
	風器風
	■ 3 44
SYN(Ctrl+V)	ETB(Ctrl+W)
) 1260 <u>6</u>	
□ .5*3₹	国政权人
CAN(Ctrl+X)	EM(Ctrl+Y)





セットアップ

SUB(Ctrl+Z)	ESC(Ctrl+[)
FS(Ctrl+\) FS(Ctrl+\) RS(Ctrl+\)	GS(Ctrl+]) I TO THE TO THE TOTAL TOTA

